

組織

NARBOは、2003年3月に開催された世界水フォーラムにおいて、独立行政法人水資源機構、ADB(アジア開発銀行)、ADB(アジア開発銀行研究所)が中心となり、設立表明がなされ、2004年2月にインドネシアで開催された総会で正式に設立されました。



第3回NARBO総会(2008年2月)



第3回世界水フォーラム

加盟国

オーストラリア、バングラデシュ、カンボジア、中国、インド、インドネシア、日本、韓国、ラオス、マレーシア、パキスタン、フィリピン、タイ、スリランカ、ヴェトナム [計15カ国]

加盟機関

河川流域機関 (RBO)	24	政府機関	17
知識提供地域機関	17	知識提供広域機関	8
開発協力機関	1	[計67組織]	

NARBO Officials



議長：
Dr. Mochammad Amron
(インドネシア国公共事業省大臣アドバイザー)



副議長：
Mr. K.W.Ivan de Silva
(スリランカ国マハベリ庁長官)



事務局長：
久保田 勝
(日本国独立行政法人水資源機構理事)

NARBO 事務局 (<http://www.narbo.jp/>)

独立行政法人水資源機構
埼玉県さいたま市中央区新都心11-2
Tel: 048-600-6553
Fax: 048-600-6509

アジア開発銀行
6 ADB Avenue, Mandaluyong City, 1550, Philippines
Tel: +632-632-4444
Fax: +632-636-2444

アジア開発銀行研究所
東京都千代田区霞ヶ関3-2-5 霞ヶ関ビル8F
Tel: 03-3593-5500
Fax: 03-3593-5587

(2009年1月現在)

NARBO

アジア河川流域機関ネットワーク

NETWORK OF ASIAN RIVER
BASIN ORGANIZATIONS



Established in 2004

NARBOの目的

NARBOは、アジア各国の河川流域におけるIWRM(統合的水資源管理)の確立をめざして、RBO(河川流域機関)の支援を行うことを目的としています。

また、NARBOは、アジアのRBO、水に係わる行政機関、これら機関に知識等を提供する知識提供機関(ナレッジパートナー)等の組織間の情報交換や研修等を通じてIWRMを推進し、水資源管理を実施するRBOの管理能力向上とその有効性を高めること、アジア地域にRBOを設立するためのアドバイスを行うこと、を目標としています。

NARBOの活動

NARBOでは、その目的を達成するために、さまざまな実践的活動を実施しています。

知識や情報を共有するために

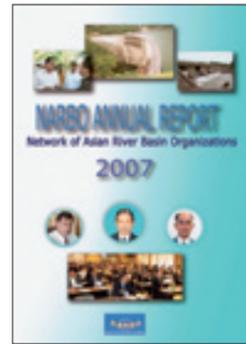
ホームページ、データベース、ニュースレター等を通じ、アジアにおけるIWRMに関するさまざまな情報や、実践事例などを積極的に提供しています。



ニュースレター



ホームページ (<http://www.narbo.jp/>)



NARBO 年次活動報告

重要なテーマを議論する課題別ワークショップ

NARBO加盟機関が抱える重要な問題等を題材として、少人数でのワークショップを開催し、その解決に向け、議論を深めています。



具体事例に関する
ディスカッション

具体事例の視察

ベンチマーキング活動

RBOの能力強化を図り、実践的な経験、情報を共有するための評価活動を、NARBO加盟機関同士で実施しています。

このためにワークショップを開催するとともに、各RBOのパフォーマンス評価を行うNARBOベンチマーキングシステムを開発しています。



ベンチマーキング会議

NARBO ベンチマーキングシステム

実践的な研修の実施

RBOの能力強化を図るため、研修を実施しています。NARBOにはアジア各国からさまざまなRBOが参加しています。このメリットを生かし、各機関における活動状況等を研修の素材とすることで、実践的な知識や経験を学ぶことができます。



第1回研修(タイ)



第2回研修(スリランカ)



第3回研修(韓国)

加盟機関の姉妹提携

加盟機関相互の姉妹提携が進められています。姉妹提携は、職員の相互訪問や会議等を通じて、お互いの持つ経験や優良事例を深く理解することに役立っています。



姉妹提携による現地視察



技術に関するディスカッション



情報交換

※水資源機構は、インドネシア・ベトナム・スリランカの加盟機関と姉妹提携を結んでいます。

NARBOは、知識の普及だけでなく、実践的な活動に力をそそいでいます

